

# 登米市生涯学習推進計画 懇話会委員を募集

市教育委員会では、広く市民皆さんの意見を聞き、市の生涯学習を推進していくための委員を募集します。

【募集人数】 10人以内

【応募資格】

●市内に住所を有し、現に居住している人

●生涯学習活動の経験を有し、年2回程度開催される懇話会に出席できる人

●市の職員および市議会議員でない人

【任期】 2年間

【内容】 市の生涯学習の推進に関して意見を述べることに記載した「応募申込書」と「作文」を郵送、持参のほか、

【応募方法】 ①～④の事項を記載した「応募申込書」と

「作文」を郵送、持参のほか、

フアクシミリ、電子メール

で応募してください。なお、

応募書類は返却しませんのでご了承ください。

①住所・氏名・電話番号・性別・生年月日

②職業・勤務先

③生涯学習（社会教育）活動の内容

④応募した理由

※応募申込書は、教育委員会事務所、公民館、教育委員会生涯学習課に備え付けてあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。また、任意の様式でも可とします。

※作文は「登米市の生涯学習推進に期待すること」と題し、400～800字程度にまとめてください。様式の定めはありません。

【応募期間】

11月5日（月）必着

【選考方法】

選考委員会において候補者を選考し、決定します。選考の結果は、応募者全員に通知します。

【応募先・問い合わせ】

〒987-0602

登米市中田町上沼字西桜場

18番地

教育委員会生涯学習課「登米市生涯学習推進計画懇話会」係

☎ 0220(34)2698

FAX 0220(34)2504

✉ syogaigakusyuu@city.t

onemiyagi.jp

## 登米市高齢者及び後継者等肉用牛貸付事業 牛の借受者を募集します（2次募集）

この事業は肉用牛資源確保・飼養管理技術を向上させることを目的に、市が繁殖素牛を購入し、畜産農家に3～5年間貸し付けるものです。

【貸付対象者および募集頭数】

事業名	貸付対象者	貸付頭数	募集頭数
高齢者等肉用牛貸付事業	60歳以上で飼養管理ができる人	同一年度1戸1頭まで (最大で1戸2頭まで)	3頭
	上記以外の人で、畜産経営の拡大に意欲的に取り組む農業者	同一年度1戸1頭まで ※ (最大で1戸6頭まで)	
後継者等肉用牛貸付事業	後継者	同一年度1戸1頭まで (最大で1戸2頭まで)	10頭
	おおむね40歳までの人 飼養管理ができる人 (年齢制限なし)		

(※) 通常、同一年度1戸3頭まで貸付可能ですが、今回は貸付頭数の枠が少ないため、1戸1頭までとします。

●同一世帯で両事業に申し込むこともできます（同一世帯での最大貸付頭数は6頭）。

【貸付牛】

貸付対象家畜		貸付期間	導入先	購入金額の上限
肉用育成雌牛	6カ月齢以上～18カ月齢未満	5年	みやぎ総合家畜市場	600,000円 (消費税、諸経費含む)
肉用成雌牛	18カ月齢以上～4歳未満(後継者事業は5歳未満)	3年		

【貸付条件】

▶いずれの事業も、家畜共済に全頭加入していることが条件となります。また、導入した貸付牛も家畜共済に必ず加入していただきます。

▶導入先は県内産とし、導入市場は「みやぎ総合家畜市場」とします。自家生産牛は対象外です。

▶12月～3月市場で導入していただきますが、導入に至らない場合は翌年度に再度申請していただくことになります。

▶貸付事業で導入した牛は、国・県・市の補助事業と重複できません。

【申込方法・申込先】 各総合支所市民課または農産園芸畜産課（市役所中田庁舎2階）に備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、提出してください。

【申込期限】 11月2日（金）必着

【貸付決定】 貸付事業運営委員会で審査の上、決定します。

※申込多数の場合は抽選になります。

【問い合わせ】 産業経済部農産園芸畜産課（畜産振興係） ☎ 0220(34)2713



## 平成25年 成人式のご案内

【日時】 平成25年1月13日（日）午後1時開式

【会場】 登米総合体育館（とよま蔵ジウム）

登米市登米町寺池日子待井10番地

☎ 0220(53)1155

【対象】

①平成20年3月に市内の中学校を卒業した人

②平成24年9月1日現在で市内に在住し、平成4年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人

【お知らせ】

◎駐車場に限りがありますので、乗り合わせでの来場にご協力願います。

◎会場には、市で用意したスリッパでの入場となります。ただし、上履き用として持参した草履は使用できません。

◎新成人の皆さんには、12月上旬に案内状を送付します。

【問い合わせ】

教育委員会生涯学習課（社会教育係）

☎ 0220(34)2698

## 寄付・寄贈品

平成24年8月から9月までにいただいた市への寄付・寄贈品をご紹介します。皆さんの善意に感謝します。

申込者住所・氏名	寄付・寄贈品	寄付・寄贈目的
福井県 八木 啓三郎 様	現金40,000円	旧迫町の災害復旧や福祉に役立てるため
中田町 浅水コミュニティ運営協議会 様	現金8,310円	ふるさとの社会福祉施設の整備および設備等の充実に関する事業のため
神奈川県 霧生 信 様	現金30,000円	ふるさとの地域医療体制整備に関する事業のため
迫 町 鈴木 ミサ子 様	ユネスコ世界遺産ビデオ10巻	皆さんに見ていただくため（新田中学校へ）
千葉県 大山 弘子 様	現金5,000円	登米町の災害復興事業のため
迫 町 退職女教師の会 白萩の会登米支部 代表 三浦 美季子 様	現金13,468円	災害復興のため
南方町 工藤 真弓 様	つなみのえほん52冊	東日本大震災からのご支援に感謝するとともに震災を後世に語り継いでいただくため（市内小中学校・幼稚園などへ）
登米町 宮城県北部流域森林・林業活性化センター登米支部 支部長(登米町森林組合代表理事組合長) 芳賀 稔 様	木製ベンチ2基	木材需要の拡大により、登米地域の森林・林業・木材関連産業の活性化を推進するため(登米祝祭劇場へ)
東京都 日本電子計算機株式会社 様	コンピューター保守装置一式	コンピューター保守装置活用のため
茨城県 相良 裕子 様	現金100,000円	震災復興のため

※広報への掲載を希望されない寄付・寄贈者については、掲載しておりません。

【問い合わせ】 総務部総務課（財産係） ☎ 0220(22)2091